## 解析学 I 解答例

2012.10.09

**■**  $\mathbb{Q}$  の切断  $x=(A,B),\ y=(C,D)$  に対して、順序関係  $\leq$  を

$$x \le y \qquad \Longleftrightarrow \qquad A \subset C$$

により定めるとき、 $\leq$  は全順序である、つまり、任意の  $\mathbb Q$  の切断 x、y に対して、 $x\leq y$  または  $y\leq x$  の何れかが成り立つことを示せ、

(解)  $\mathbb{Q}(r) = \{x \mid x \in \mathbb{Q} \land x < r\}$  とする.  $x \leq y$  または  $x \not\leq y$  の何れかが成り立つので、 $x \not\leq y$  の場合について考える。 定義より  $A \not\subset C$  であるから、ある  $r \in \mathbb{Q}$  が存在して  $r \in A$  かつ  $r \not\in C$  が成り立つ。  $r \not\in C$  であるから、(D1) より  $r \in D$  である。 (D2) より、すべての  $x \in B$  に対して r < x、つまり、 $B \subset \mathbb{Q} \setminus \mathbb{Q}(r)$  が成り立ち、すべての  $x \in C$  に対して x < r、つまり、 $C \subset \mathbb{Q}(r)$  が成り立つ。  $B \subset \mathbb{Q} \setminus \mathbb{Q}(r)$  と (D1) より

$$A = \mathbb{Q} \setminus B \supset \{\mathbb{Q} \setminus (\mathbb{Q} \setminus \mathbb{Q}(r))\} = \mathbb{Q}(r)$$

となり,  $C \subset \mathbb{Q}(r) \subset A$  である. 順序の定義より  $y \leq x$  である.